Test-4-X

www.test-4-x.com/driving

Canada • Class 7 Knowledge Test

Alberta

Study Guide

KNOWLEDGE POINTS	CHAPTERS	EDITION
49	11	2026-10-18

© 2026 Test4X. All rights reserved.
For personal study use. Not for resale or redistribution.

Questions or corrections: support@test-4-x.com

Disclaimer

This study guide is compiled from official government handbooks and other publicly available sources, for educational purposes only. It is intended to help you study and prepare; it does not constitute legal or professional advice.

Rules and regulations change. Always refer to the official handbook published by your licensing authority for the most current and authoritative information. The publisher assumes no liability for any decision made on the basis of this material.

This publication is independent. It is not affiliated with, endorsed by, or sponsored by any licensing or examining authority. All trademarks are the property of their respective owners.

Edition 2026-10-18 • 49 knowledge points • 11 chapters

Spotted an error, or have a question about this guide?
support@test-4-x.com

Contents

01 Chapter 1: Licensing Information 1

02 Chapter 11: Alberta Specifics 3

03 Chapter 2: Traffic Control 4

04 Chapter 3: The Basics of Driving 6

05 Chapter 4: Intersections and Turns 8

06 Chapter 5: Highways and Freeways 10

07 Chapter 6: Emergency Situations and Challenging Conditions 11

08 Chapter 7: Responsible Driving 13

09 Chapter 8: Sharing the Road 14

10 Chapter 9: Driving within the Law 16

11 Chapter 10: Towing a Trailer 17

© 2026 Test4X • www.test-4-x.com/driving • support@test-4-x.com

CHAPTER 1

Chapter 1: Licensing Information

1.1 段階的運転免許（GDL）プログラム

アルバータ州のすべての新規ドライバーは、年齢に関わらずGDLプログラムの対象となります。このプログラムは、完全な非GDLクラス5免許を取得する前に、学習者段階（クラス7）と仮免許段階（クラス5-GDL）で構成されています。

- ✓ ステージ1（学習者 - クラス7）： 14歳以上であること、視力検査と知識テストに合格すること、免許を最低1年間保持することが必要です。
- ✓ ステージ2（仮免許 - クラス5-GDL）： 16歳以上であること、クラス7免許を1年間保持していること、クラス5の路上試験に合格することが必要です。この段階は最低2年間続きます。
- ✓ ステージ3（完全なクラス5）： 18歳以上であること、2年間の仮免許段階を完了していること、過去12ヶ月間に免許停止がないことが必要です。
- ✓ GDLドライバーは、違反点数が8点以上累積すると免許停止になります。
- ✓ GDLドライバーは、運転時にアルコールおよび薬物の血中濃度をゼロに維持しなければなりません。

1.2 クラス7学習者免許の条件

クラス7免許を持つドライバーは、段階的運転免許プログラム（GDL）の第一段階にあり、安全に経験を積むために特定の制限を遵守しなければなりません。

- ✓ 隣の席に、18歳以上で正規の（GDL対象外の）運転免許を持つドライバーが同乗しなければなりません。
- ✓ 深夜0時から午前5時までの運転は許可されていません。
- ✓ シートベルトの数を超える乗客を乗せることは許可されていません。
- ✓ 運転時の血中アルコールおよび薬物レベルはゼロでなければなりません。

1.3 クラス5-GDL初心者免許の条件

クラス5の路上試験に合格後、ドライバーは特定の条件が付いた2年間の初心者期間に入ります。

- ✓ 乗客数はシートベルトの数を超えてはなりません。
- ✓ 違反点数が8点以上で免許停止となります。
- ✓ 運転時のアルコール・薬物レベルはゼロでなければなりません。
- ✓ 商業免許（クラス1、2、3、または4）への切り替えはできません。
- ✓ 練習運転者の監督者として同乗することはできません。

1.4 クラス5路上試験の要件と一発失格項目

クラス5路上試験は、ドライバーが安全に車両を操作する能力を評価するものです。合計点に関わらず、特定の行為は一発失格となります。

- ✓ 車両は、有効な登録と保険があり、許容される作動状態（ライト、ブレーキ、クラクション、タイヤなど）でなければなりません。
- ✓ 一発失格項目には、制限速度の超過、一時停止標識や赤信号での右折時に完全に停止しないこと、優先権を譲らないこと、交通妨害が含まれます。
- ✓ 駐車時に縁石に乗り上げること、または3回の試行で合法的に駐車できないことは、一発失格となります。
- ✓ 信号機のない交差点で十分に減速・確認しないことは、一発失格となります。

1.5 免許区分と車両の運転

クラス5免許は、ほとんどの乗用車および小型トラックの運転を許可しますが、制限があります。

- ✓ クラス5免許は、2軸車両、最大3軸までのRV（キャンピングカー）、およびエアブレーキのないトレーラーの牽引を許可します。
- ✓ クラス5免許の保有者は、オートバイ（練習中である場合を除く）、15人を超える定員の車両（乗客を輸送する場合）、営業用車両、または「Q」エンダースメントなしでエアブレーキ付きの車両を運転することはできません。

1.6 健康要件と条件コード

ドライバーには、安全な運転能力に影響を与える可能性のある病状を申告する法的義務があります。免許証には条件や裏書が追加されることがあります。

- ✓ 75歳以上のドライバーは、免許更新時に診断書が必要です。
- ✓ クラス1、2、または4の免許の申請および更新には、診断書が必要です。
- ✓ 条件コード（例：矯正レンズの場合は「A」）は、特別な要件を示します。
- ✓ 裏書コード（例：エアブレーキの場合は「Q」）は、特別な訓練を受けたことを示します。

1.7 アルバータ州の新規居住者

新規居住者は、特定の期間内に州外の免許証をアルバータ州の免許証に切り替える必要があります。

- ✓ カナダの他地域からの新規居住者は、アルバータ州への転居後90日以内に免許証を切り替える必要があります。
- ✓ カナダの運転免許証を一度に複数保持することは違法です。
- ✓ アルバータ州はいくつかの管轄区域と免許の相互承認協定を結んでおり、これによりクラス5免許への切り替え手続きが簡素化される場合があります。

CHAPTER 2

Chapter 11: Alberta Specifics

2.1 High-frequency Points

- ✓ Dual Left Turn Lanes: This is a classic Alberta trap. If turning from the second lane from the left, which lane must you enter? (Answer: The corresponding second lane on the new road).
- ✓ The 60 km/h Rule (Expanded): Your current bank mentions this, but the exam often asks: "On a multi-lane highway, does the 60 km/h limit apply only to the lane adjacent to the emergency vehicle or all lanes?" (Answer: All lanes in the same direction).
- ✓ Block Heaters & Winter Prep: Since Alberta is famously cold, the manual recommends using a block heater when temperatures drop below -15°C.
- ✓ Uncontrolled Intersections (Urban vs. Rural): Questions specifically about "T-intersections" where no signs exist (the vehicle on the right still has right-of-way).
- ✓ School Bus with "Amber" vs. "Red" lights: Alberta uses an 8-light system. Amber means "preparing to stop," Red means "stop immediately."

CHAPTER 3

Chapter 2: Traffic Control

3.1 交通信号

交通信号は交差点の交通の流れを指示します。安全のため、各色と記号を理解することが非常に重要です。

- ✓ 赤信号：停止線または横断歩道の手前で停止してください。標識で禁止されていない限り、完全に停止した後に右折が許可されます。一方通行から一方通行への左折も、禁止されていない限り、完全停止後に許可されます。
- ✓ 黄信号：安全に停止できない場合を除き、交差点の手前で停止してください。
- ✓ 青信号：交差点が空いていれば進んでください。交差点内にすでにいる歩行者や車両に道を譲ってください。
- ✓ 赤の点滅信号：一時停止の標識として扱ってください。
- ✓ 黄の点滅信号：注意して進んでください。
- ✓ 緑の矢印信号：交差点内の歩行者や車両に道を譲った後、矢印の方向にのみ進んでください。

3.2 標識の形と色

交通標識の形と色は、その意味に関する情報を即座に伝えます。

- ✓ 八角形 (赤): 止まれ。
- ✓ 三角形 (赤/白): 譲れ。
- ✓ ひし形 (黄): 前方に危険ありの警告。
- ✓ 五角形 (蛍光の黄緑): 前方にスクールゾーンまたは学校の横断歩道あり。
- ✓ 正方形 (黒/白): 速度制限などの規制情報。
- ✓ 長方形 (緑): 案内および情報標識。
- ✓ オレンジ色: 工事およびメンテナンスの警告。

3.3 規制標識

これらの標識は、運転者に交通法規や規則を知らせるもので、遵守が義務付けられています。

- ✓ 速度制限: 理想的な条件下での最高法定速度を示します。
- ✓ 禁止標識 (赤い円に斜線): 許可されていない行為を示します（例：Uターン禁止、左折禁止）。
- ✓ 許可標識 (緑の円): 許可されている行為を示します。
- ✓ 指定車線標識: 右左折や直進など、特定の動きのために使用しなければならない車線を示します。

3.4 スクールゾーンとプレイグラウンドゾーン

これらのゾーンでは、子供たちを保護するために制限速度が低く設定されています。制限が有効な時間帯を把握しておくことが非常に重要です。

- ✓ スクールゾーン：通学日に指定された時間帯に、引き下げられた制限速度が適用されます。
- ✓ プレイグラウンドゾーン：毎日午前8時30分から日没の1時間後まで、引き下げられた制限速度が適用されます。

3.5 工事区域

工事区域はオレンジ色の標識で示されています。ドライバーは速度を落とし、注意して運転しなければなりません。

- ✓ すべての標識と交通整理員の指示に従ってください。
- ✓ 車線の閉鎖、迂回路、急停止に備えてください。
- ✓ 作業員がいる工事区域でのスピード違反の罰金は2倍になります。

3.6 路面標示

道路にペイントされた線や記号は、交通を誘導し、規制を示します。

- ✓ 黄色の線：対向車線を分離します。黄色の破線は、安全な場合に追い越しが可能であることを意味し、黄色の実線は追い越しが禁止されていることを意味します。
- ✓ 白色の線：同じ方向に進む車線を分離します。白色の破線は、車線変更が可能であることを意味し、白色の実線は車線変更が推奨されないか、または禁止されていることを意味します。
- ✓ 停止線：交差点で停止すべき場所を示す白色の実線です。
- ✓ 横断歩道：2本の平行な白色の線またははしご状の模様で示され、運転手はその中にいる歩行者に道を譲らなければなりません。

3.7 歩行者用信号機

交差点の歩行者用信号機は、歩行者が安全に横断できる時を示します。ドライバーは歩行者に道を譲らなければなりません。

- ✓ 白色の「歩行者」マーク：歩行者は横断を開始できます。
- ✓ 点滅するオレンジ色の「止まれ」の手のマーク：歩行者は横断を開始してはいけません。すでに横断歩道にいる人は、横断を終えてください。
- ✓ 点灯したオレンジ色の「止まれ」の手のマーク：交差点に進入しないでください。

CHAPTER 4

Chapter 3: The Basics of Driving

4.1 坂道での駐車

坂道で駐車する際は、ブレーキが故障した場合に車両が車道に転がり出すのを防ぐため、前輪を特定の方向に向けておく必要があります。

- ✓ 縁石のある上り坂：ハンドルを左に切る（縁石から離す方向）。
- ✓ 縁石のない上り坂：ハンドルを右に切る（路肩の方向）。
- ✓ 下り坂（縁石の有無にかかわらず）：ハンドルを右に切る（縁石または路肩の方向）。
- ✓ 常にパーキングブレーキをしっかりと引いてください。

4.2 運転前の点検

車両を発進させる前に、運転手は車両の周りを素早く点検し、安全のために車内を調整する必要があります。

- ✓ 車両の周りを歩き、障害物、子供、またはペットがいないか確認します。
- ✓ 座席、ミラー、ハンドルを調整します。
- ✓ すべての同乗者がシートベルトを締めていることを確認します。

4.3 ハンドル操作

適切な手の位置とハンドル操作技術は、車両をコントロールするために不可欠です。

- ✓ 両手は常にハンドルの外側に置きます。
- ✓ 推奨される手の位置は、9時と3時の位置、または8時と4時の位置です。
- ✓ カーブでは、クロスハンドル（ハンドオーバーハンド）またはプッシュプル方式を使用します。

4.4 停止距離

車が完全に停止するまでの総距離は、認知時間、反応時間、制動時間から構成されます。これは様々な要因に影響されます。

- ✓ 停止距離は速度が上がるにつれて長くなります。
- ✓ 劣悪な道路状況（濡れた路面、凍結した路面）や車両の不良状態（摩耗したタイヤ、ブレーキ）は、停止距離を大幅に増加させます。
- ✓ 運転能力の低下や疲労は、反応時間と停止距離を増加させます。

4.5 後退

後退する際は視界が限られるため、注意深い観察が必要です。

- ✓ 後退する前に、進路がクリアであることを確認してください。
- ✓ 最良の視界を得るために、右肩越しにリアウィンドウを見てください。
- ✓ ミラーは補助として使用し、それだけに頼らないでください。
- ✓ ゆっくりと後退し、いつでも停止できるように準備してください。

CHAPTER 5

Chapter 4: Intersections and Turns

5.1 交差点での優先通行権

優先通行権のルールは、衝突を防ぐために交差点で誰が道を譲り、誰が先に進むべきかを定めています。法律は、誰が道を譲らなければならないかを規定しています。

- ✓ 規制されていない交差点（標識や信号がない場所）では、右側の車両に道を譲ります。
- ✓ 四方向一時停止（4-way stop）では、最初に到着した車両が先に進みます。2台の車両が同時に到着した場合は、右側の車両が先に進みます。
- ✓ 左折する際は、対向車と歩行者に道を譲らなければなりません。
- ✓ 運転手は、標識のある横断歩道とない横断歩道の両方で、歩行者に道を譲らなければなりません。

5.2 信号機のない交差点

これらの交差点には標識や信号がなく、細心の注意が必要です。

- ✓ 交差点に近づく際は減速し、停止できるように準備してください。
- ✓ 左右の交通状況を確認してください。
- ✓ 交差点にすでに進入している車両、または同時に到着した場合は右側の車両に優先権を譲ってください。

5.3 トラフィックサークルとラウンドアバウト

これらの円形交差点は交通の流れを改善するために設計されていますが、進入と退出には特定のルールがあります。

- ✓ 接近する際は減速してください。
- ✓ サークル内をすでに走行している車両（左から接近する車両）に道を譲ってください。
- ✓ 出たい出口に基づいて、正しい車線に入ってください。
- ✓ 右の方向指示器を使い、出ることを示してください。

5.4 適切な右左折の手順

安全に右左折を行うには、適切な車線位置、合図、速度制御が必要です。

- ✓ 早めに意思表示の合図を出してください。
- ✓ 危険をスキャンし、ミラーを確認し、死角を確認してください。
- ✓ 右折の場合、最も右側の車線で接近し、新しい道路の最も右側の車線に入ります。
- ✓ 対面通行の道路から左折する場合、中央線に最も近い車線で接近し、新しい道路の中央線の右側の車線に入り、対向車すべてに道を譲ります。

5.5 中央共有左折レーン

両方向からの交通が左折するために設けられた、中央の共有レーンです。

- ✓ このレーンは、左折の準備をするためにのみ使用してください。
- ✓ このレーンを追い越しや直進のために使用しないでください。
- ✓ あまり早くレーンに入らないでください。

5.6 Uターン

Uターンとは180度の方向転換のことです。多くの状況でUターンは違法であり、危険です。

- ✓ 信号機のある交差点ではUターンは許可されていません。
- ✓ 標識で禁止されている場所ではUターンは許可されていません。
- ✓ 両方向で少なくとも150メートル先まで見通せ、他の交通の妨げにならない場合を除き、Uターンをしてはいけません。

CHAPTER 6

Chapter 5: Highways and Freeways

6.1 高速道路への進入（合流）

高速道路へ安全に合流するには、加速車線で本線の交通の流れと同じ速度に達する必要があります。

- ✓ 加速車線を使い、高速道路の本線の交通の流れに合わせた速度まで加速してください。
- ✓ 合流する意思をウィンカーで示してください。
- ✓ 交通の中で安全な車間距離を見つけ、スムーズに合流してください。
- ✓ 高速道路の本線を走行している車に優先権があります。無理な割り込みはしないでください。

6.2 高速道路から出る

高速道路から出るには、事前の合図と、減速車線を使って速度を落とすことが必要です。

- ✓ 早めに合図を出し、高速道路から出る意思を示します。
- ✓ 減速車線（出口車線）に入ります。
- ✓ 高速道路本線ではなく、減速車線に入ってから減速を始めます。
- ✓ 出口ランプの低い制限速度に注意してください。

6.3 高速道路での追い越し

他の車両を追い越す際は、安全かつ合法的に行わなければなりません。

- ✓ 複数車線の高速道路では、左側の車線が追い越し用です。右側の車線は走行用です。
- ✓ 進路が明確で、追い越しが合法であること（破線）を確認してください。
- ✓ 車線変更の前に、ミラーと死角を確認してください。
- ✓ バックミラーで追い越した車両の前面全体が見えるようになってから、右側の車線に戻ってください。

6.4 非常停車帯（路肩）

高速道路の路肩は、緊急時専用です。

- ✓ 電話をかけたり、地図を確認したり、休憩したりするために路肩に停車しないでください。
- ✓ 緊急の場合は、できるだけ右側に寄せて停車してください。
- ✓ 他のドライバーに警告するためにハザードランプを点灯してください。

CHAPTER 7

Chapter 6: Emergency Situations and Challenging Conditions

7.1 緊急車両への対応

緊急車両やレッカー車が警告灯を点滅させて路肩に停車している場合、ドライバーは減速して車線変更をしなければなりません。

- ✓ 隣の車線で警告灯を点滅させて停車している緊急車両やレッカー車を通過する際は、時速60km、またはそれ以下の制限速度まで減速しなければなりません。
- ✓ 走行方向に2車線以上ある場合は、安全であれば停車中の車両からより離れた車線に移動しなければなりません。
- ✓ 停車中の緊急車両のそばを速度超過で走行した場合、罰金は2倍になります。

7.2 コントロール不能（横滑り）

横滑りは、タイヤが路面とのグリップを失ったときに発生します。コントロールを取り戻すためには、正しい対応が極めて重要です。

- ✓ 車のフロント部分を進ませたい方向を見て、その方向にハンドルを切ってください。
- ✓ アクセルとブレーキから足を離してください。
- ✓ ハンドル、アクセル、ブレーキの急な操作はしないでください。

7.3 困難な状況下での運転

悪天候や悪路では、速度を落とし、車間距離を広げるなど、運転方法を調整する必要があります。

- ✓ 雨、霧、雪の中では速度を落とし、ヘッドライトを点灯してください（霧の中ではロービーム）。
- ✓ 濡れた路面や凍結した路面では停止距離が長くなるため、車間距離を十分に取ってください。
- ✓ 濡れた路面でのハイドロプレーニング現象（タイヤと路面の接触が失われること）に注意してください。

7.4 車両の機械的な問題

突然の車両故障への対処法を知っておくことで、より深刻な状況を防ぐことができます。

- ✓ タイヤのパンク: ハンドルをしっかりと握り、アクセルを緩め、車両が制御できるようになったら穏やかにブレーキをかけます。
- ✓ ブレーキの故障: ブレーキペダルを素早く数回踏み込みます。それでも効かない場合は、パーキングブレーキを穏やかに使い、ギアを低速に入れます。
- ✓ アクセルの固着: 車両をニュートラル（N）に入れ、ブレーキをかけます。

7.5 衝突事故への関与

衝突事故に関与した場合、実行しなければならない特定の法的義務があります。

- ✓ 交通を妨げないように、現場またはその近くに車両を停止させてください。
- ✓ 負傷者がいる場合は援助を提供してください。
- ✓ 他の運転手と氏名、連絡先、保険の詳細を交換してください。
- ✓ 負傷者がいる場合、または物的損害の総額が州の定める金額を超える場合は、警察に事故を報告してください。

CHAPTER 8

Chapter 7: Responsible Driving

8.1 同乗者の安全

運転手は同乗者の安全に責任を負い、これには同乗者がシートベルト等を正しく着用しているか確認することが含まれます。

- ✓ 運転手は、16歳未満のすべての同乗者がシートベルトまたはチャイルドシートを正しく着用していることを確認する責任があります。
- ✓ 車両のすべての乗員はシートベルトを着用しなければなりません。
- ✓ 子供は、年齢、身長、体重に基づき、政府が承認した適切なチャイルドシートを使用しなければなりません。

8.2 予測（防衛）運転

予測運転とは、潜在的な危険を予測し、それを回避するための行動をとることです。安全なドライバーであるための重要な要素です。

- ✓ 安全な車間距離を保ちましょう。良好な状況では2秒ルールを使い、悪条件下ではさらに距離を延ばしてください。
- ✓ 前方遠く、側面、ミラーを含め、周囲を常に確認してください。
- ✓ 突然の危険に備え、常に逃げ道（エスケープルート）を念頭に置いてください。
- ✓ 必要に応じて、方向指示器、ブレーキランプ、クラクションを使い、他の道路利用者に自分の意図を伝えましょう。

8.3 燃費効率と環境への責任

運転習慣は、燃料消費と環境に直接的な影響を与えます。

- ✓ 急加速や急ブレーキなどの攻撃的な運転は避けてください。
- ✓ 一定の速度を維持し、制限速度を守ってください。
- ✓ 60秒を超える不要なアイドリングは避けてください。
- ✓ 車両のメンテナンスを適切に行い、タイヤの空気圧を適正に保ってください。

CHAPTER 9

Chapter 8: Sharing the Road

9.1 スクールバス

子どもの安全を確保するため、スクールバスに接近する際には特別な規則が適用されます。

- ✓ 黄色いライトが交互に点滅している場合は、バスが停止の準備をしていることを意味します。速度を落とし、停止する準備をしてください。
- ✓ 赤いライトが交互に点滅し、ストップアームが伸ばされている場合は、停止しなければなりません。
- ✓ 赤いライトが点滅しているときは、道路が物理的な中央分離帯で分割されていない限り、両方向の運転手は停止しなければなりません。
- ✓ 赤いライトの点滅が止まり、バスが動き始めるまで進行してはいけません。

9.2 交通弱者

歩行者、自転車利用者、オートバイの運転者は、交通において特に弱い立場にあります。ドライバーは、これらの人々の周囲では特に注意を払う必要があります。

- ✓ 標識のある横断歩道とない横断歩道の両方で、歩行者に道を譲ってください。
- ✓ 自転車を追い越す際は、少なくとも1メートルの間隔を空けてください。
- ✓ オートバイは視認しにくく、自動車よりも急に停止できるため、車間距離を長めにとってください。
- ✓ 方向転換や車線変更をする前には、必ず死角に自転車やオートバイがいないか確認してください。

9.3 踏切

すべての踏切では、細心の注意を払わなければなりません。

- ✓ 横断する前に、減速し、音を聞き、左右両方を確認してください。
- ✓ 点滅灯、警報音、遮断機を含むすべての警報信号に従ってください。
- ✓ 線路上では決して停止しないでください。
- ✓ スクールバスや危険物積載車などの一部の車両は、すべての無制御の踏切で停止しなければなりません。

9.4 商用車（トラック）

大型トラックは、大きな死角や長い停止距離など、特有の運転特性を持っています。

- ✓ トラックの「ノーゾーン」（死角）に入らないでください。これは車両の前後および側面の大きな死角です。
- ✓ トラックは停止するのに非常に長い距離を必要とするため、前に割り込まないでください。
- ✓ トラックが曲がる際は、大回りすることがあるため、余分なスペースを空けてください。

9.5 除雪車

除雪車は冬の道路を安全にしますが、それ自体に危険も伴います。

- ✓ 除雪車からは十分な距離を保ってください。推奨される車間距離は、少なくとも車両10台分です。
- ✓ 除雪車が作業中の場合は追い越さないでください。「スノークラウド」（雪煙）によって視界が著しく低下する可能性があります。
- ✓ 除雪車の前方の路面は、後方よりも状態が悪い可能性が高いことに注意してください。

CHAPTER 10

Chapter 9: Driving within the Law

10.1 飲酒・薬物運転

アルコールや薬物の影響下で運転することは、重大な結果を招く深刻な刑事犯罪です。

- ✓ GDL（段階的運転免許）ドライバーは、血中アルコール濃度（BAC）がゼロであり、体内に薬物がない状態でなければなりません。
- ✓ 正式な免許を持つドライバーの場合、州の制裁は血中アルコール濃度（BAC）0.05から始まり、BACが0.08以上で刑事告発される可能性があります。
- ✓ 大麻、処方薬、市販薬を含むいかなる薬物の影響下で運転することも違法です。
- ✓ 結果として、即時の免許停止、車両の押収、罰金、懲役、そして犯罪歴が含まれます。

10.2 わき見運転

携帯電子機器の使用など、運転中に注意を散漫させる行為は違法です。

- ✓ 運転者は、運転中に携帯電話を手で持って使用したり、テキストメッセージやEメールを送信したり、その他の電子機器を使用することは許可されていません。
- ✓ その他の禁止されている行為には、印刷物を読むこと、書き物をすること、GPSのプログラミング（音声起動式を除く）が含まれます。
- ✓ 罰則には、高額の罰金と違反点数が含まれます。

10.3 減点

減点制度は、交通違反を記録するために使用されます。点数が累積しすぎると、免許停止処分となります。

- ✓ 一般免許（GDL以外）のドライバーは、減点8点で警告書を受け取り、15点で免許停止となります。
- ✓ GDLドライバー（クラス7または5-GDL）は、減点8点が累積した時点で免許停止となります。
- ✓ 減点は、有罪判決の日から2年間、ドライバーの記録に残ります。

10.4 ドライバーの健康状態と疲労

ドライバーの身体的および精神的な状態は、安全に運転する能力に大きな影響を与える可能性があります。

- ✓ 疲労した状態で運転することは危険であり、違法です。
- ✓ あくび、まぶたが重くなる、集中力の低下など、疲労の兆候を認識してください。
- ✓ 疲労を感じた場合、唯一の解決策は安全な場所に車を停めて休息をとることです。
- ✓ 怒りのような強い感情は、判断力や運転能力に悪影響を及ぼす可能性があります。

CHAPTER 11

Chapter 10: Towing a Trailer

11.1 牽引装置と安全

トレーラーを牽引する際は、トレーラーが適切に装備され、牽引車両に正しく接続されていることを確認しなければなりません。

- ✓ トレーラーは登録済みで、専用のナンバープレートが付いている必要があります。
- ✓ 適切なヒッチを使用し、ヒッチの下で交差させた2本の独立したセーフティーチェーンを使用してください。
- ✓ トレーラーのライト（ブレーキ、テール、ウィンカー）が接続され、正常に作動することを確認してください。
- ✓ トレーラーの重量によっては、独自のブレーキシステムが必要となる場合があります。

11.2 トレーラーの牽引走行

トレーラーを牽引すると、車両のハンドリング、加速、ブレーキの特性が変化します。

- ✓ 停止距離を通常よりずっと長く取るようにしてください。
- ✓ トレーラーの車輪が縁石や路肩に接触するのを防ぐため、大回りで曲がってください。
- ✓ 特に横風が吹いている時や下り坂を走行する際は、速度を落としてください。
- ✓ 後退する際は、トレーラーの後部を動かしたい方向とは反対の方向にハンドルを切ってください。